あかね文庫お話しの会　おひさまだより

えほんの紹介

『 たなばた 』

君島久子 /再話　初山滋 / 画　福音館書店

昔から伝わる中国の七夕伝説が絵本になりました。

年寄りの牛におしえられたとおり、牛かいは天から水浴びにきたおりひめの着物をかくし、妻にします。二人の子どもも生まれ幸せでしたが、怒った天のおおぼさまにおりひめは天へ連れもどされます。牛かいは子どもたちとおりひめを追っていきますが、天の川にはばまれ、おりひめにあえません。でも、とうとう一年に一度7月7日に、カササギのかける橋を渡っておりひめにあうことを許されました。

見開きいっぱいに描かれた初山滋の淡いやさしい色彩の絵は、星も人もすべてを幻想的な世界に包み込むようです。

夏の夜空を見上げて星々をながめてみましょう。

『 はちうえは　ぼくにまかせて 』　ペンギン社

ジーン・ジオン /さく　マーガレット・ブロイ・グレアム /え　もり・ひさし /やく

夏休みにどこへも行けないトミーは、バカンスに出かける近所の人たちの鉢植えの世話をするアルバイトをすることにしました。トミーの上手な世話で、植物はどんどん伸びてからまり、部屋中ジャングルのようになりました。トミーはピクニックのような楽しい気分になったり、テレビはジャングルの奥で映画をみているよう、お風呂に入れば森の小さな湖で泳いでいるようです。トミーはこんなおもしろいことは今までに一度もなかったと思いました。でも、おとうさんはイライラ、文句ばかりでちっとも楽しそうじゃありません。

そこでトミーは、図書館へ行って調べ、とてもよい解決方法を見つけました!

その上、最後にとてもうれしいことが待っていたんですよ。

季節のわらべうた（山陰地方）

♪ とうだほしゃ　しずめ
みたひとは　さかえ

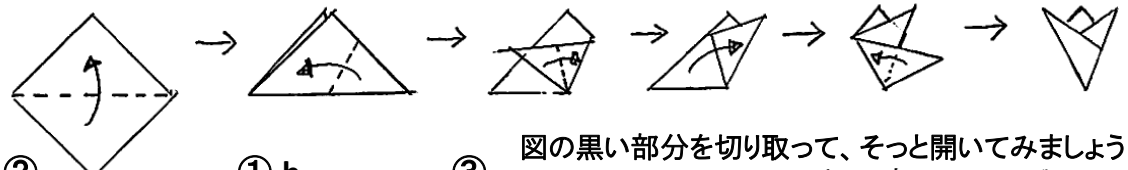
流れ星を見た人は栄える(しあわせになる)ようにと星空を見あげながら歌う、静かな祈りの歌です。ゆっくりくり返し歌っていると、流れ星が見えるかもしれませんよ。

夏のなぞなぞクイズ

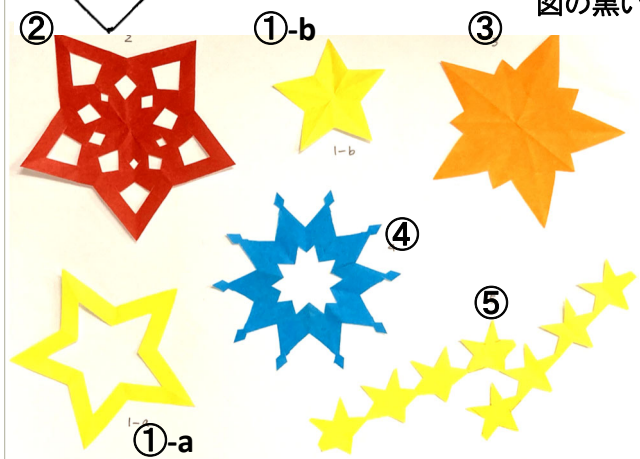
① 夏の夜の空に咲く大きな花は？
② 風が吹くと、すずのような音を出すものは？
③ すっぱい「モン」のつくくだものは？
④ 皮が緑なのに中が赤い丸くてあまいくだものは？
⑤ 氷なのに夏にとってもおいしい氷は？
⑥ 「うし」なのに夏に頭にかぶるうしは？
⑦ 夜におしりからきれいな光を出す昆虫は？
⑧ 朝きれいに咲いて夕方になるとしぼんでしまう花は？

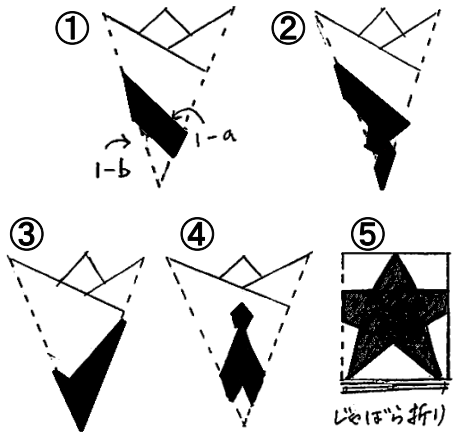
きり紙で星をつくってみよう

はじめに10折りのナプキン折りをします



図の黒い部分を切り取って、そっと開いてみましょう





なぞなぞのこたえ　①花火 ②風鈴 ③レモン ④スイカ ⑤かき氷 ⑥ぼうし ⑦ほたる ⑧朝顔